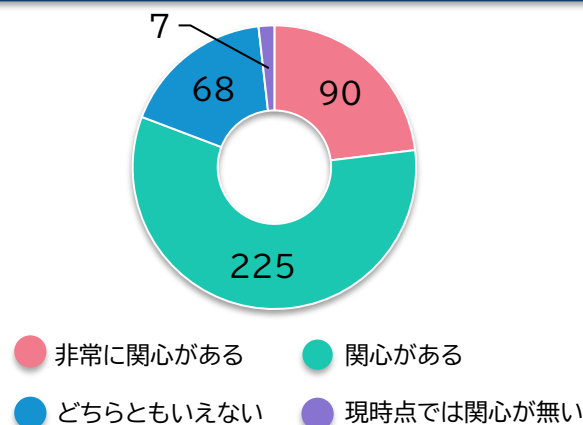


第24回 MerQuriusコンファレンス2026 アンケート結果公開！

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。
皆さまから寄せられた回答をもとに、品質情報管理への関心や今後期待されるテーマをご紹介します。

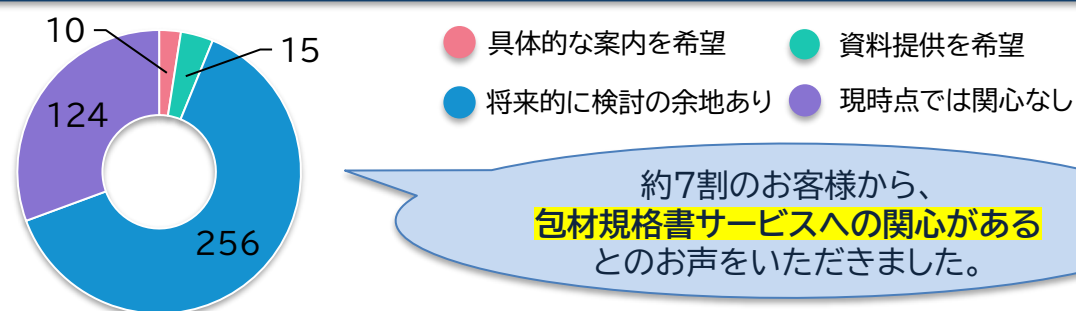
MerQuriusの次世代構想について



主な期待(一部抜粋)

- 標準化・共通化への期待
- サービスのクラウド化への期待
- 他システム連携の期待

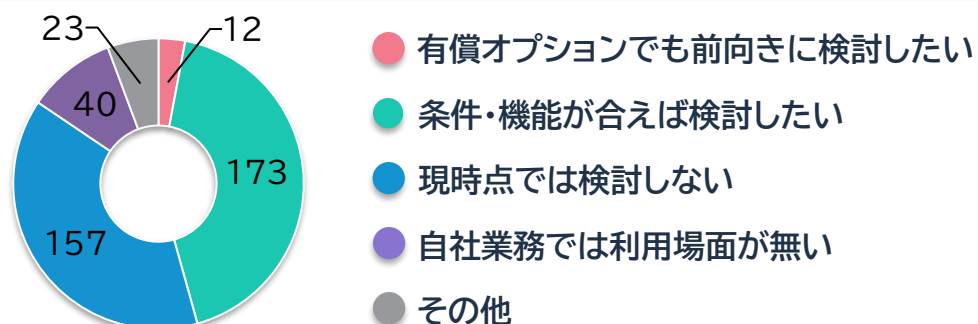
包材情報管理に対する関心・ニーズ



約7割のお客様から、
包材規格書サービスへの関心がある
とのお声をいただきました。

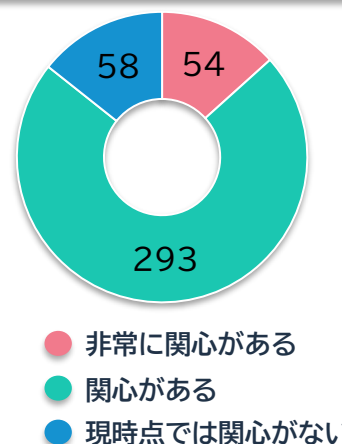
包材情報の収集・管理から始め、将来的には商品情報との連携を目指したいという回答も寄せられました。

MerQurius 海外対応についての検討意向



約半数の方から機能や価格などの条件が合えば検討したいというお声をいただきました。

商品情報活用プラットフォーム構想への関心



商品情報活用プラットフォーム構想とは

商品情報を共通項目で管理し、AIを活用したマッピングにより、多様な得意先書式への対応を支援する新サービス構想です。

主な期待(一部抜粋)

- AIによるマッピング支援への期待
- 対応書式拡大への期待

お客様の声(一部抜粋)

情報システム部 / 次世代構想への期待



従来とは異なる「将来構想」という切り口で、今後JFEシステムズが目指す方向性を知ることができ、大変有意義な時間となりました。

品質保証部 / 商品情報活用PFへの期待



商品情報活用プラットフォームのデモを通じて、AIが得意先書式へのマッピングを支援する具体的なイメージを持つことができました。今後のサービス化に期待しています。

品質保証部 / ユーザー活用事例



他社の活用事例は、自社の業務改善を検討するうえでも参考になります。導入から運用までの具体的な取り組みを、紹介してほしいです。

商品開発部 / ユーザー間の情報交換



懇親会では他社の担当者とMerQuriusの活用方法や業務上の課題について情報交換でき、他社の取り組みを知る貴重な機会となりました。



品質保証部 / 標準化への期待

具体的な仕組みは今後検討されるとのことですが、品質情報管理の標準化には期待しています。業界全体の効率化につながる取り組みとして、今後の展開に注目しています。

皆さまからいただいた声を、今後のサービスや情報発信に生かし、よりお役立ていただけるサービスを目指してまいります。